

市内現役高校生が本格長編映画を製作！

企画、制作、資金調達
高校生が自ら実行！

サスペンス映画『バックスタバー※1』完成！市長表敬&試写会開催

～日本一若者を応援するまち・北九州市から、次世代のクリエイターが誕生～

北九州市内の現役高校生たちが**企画・制作・資金調達のすべてを自ら手掛けたサスペンス映画『バックスタバー』が完成**しました。

高校生監督が募金、協賛、クラウドファンディング※2で約174万円もの資金を集め、企画から公開までを一貫して製作する注目の一作です。公開に先立ち、市長への完成報告および関係者試写会を下記のとおり実施します。

若き才能のデビューを、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

※1「バックスタバー (backstabber)」…「裏切り者」の意

■ここがポイント！

① 「現役高校生」がメガホン

学業の傍ら、プロ顔負けの熱量で映画製作を完遂。現役高校生が「なぜ映画を作ったのか」「どうやって174万円集めたのか」という強いエピソードあり。

② 製作費「174万円」を自ら調達

募金、協賛、クラウドファンディングで多くの共感を集めた大人顔負けの実行力。

③ まち全体 が 若者を応援

「日本一若者を応援するまち」「映画の街・北九州市」として、まち全体が高校生を応援し映画人材の育成の場を提供。

※ その他、高校生監督へのインタビュー、予告編映像やメイキング写真の提供が可能です



記

1 市長表敬について

(1) 日 時：令和8年7月2日（木） 16時30分～16時45分

(2) 場 所：北九州市役所5階 プレゼンルーム

(3) 来訪者：監督 吉原 虎太郎（八幡高校3年生）
福岡県立八幡高等学校 校長 藤本 喜久代 ほか 計7名

(4) 対応者：北九州市長 武内 和久
都市ブランド創造局にぎわい担当理事 森川 洋一

(5) 内 容：映画完成の報告、作品への想い、クラウドファンディングの成果報告など

2 関係者試写会について

- (1) 日 時：令和8年7月4日（土） 17時00分～（開場：16時30分）
- (2) 場 所：小倉昭和館（北九州市小倉北区魚町4-2-9）※入場無料
- (3) 内 容：本編上映、吉原監督ほか高校生制作チームによるトークイベント

3 映画『バックスタバー』について

- (1) 製 作：吉原 虎太郎（八幡高校3年生）ほか現役高校生有志
 - (2) 作品概要：AIによって生み出される「フェイク」による人間同士の信頼の崩壊を描きつつ、「情報の真偽を見極める力」の大切さを訴えるサスペンス映画
 - (3) 主なロケ地：スペースLAB0、響ホール、市立八幡病院など 市内8カ所（オール北九州ロケ）
- ※今後、地域上映会での放映やYouTubeでの配信、各映画祭への出品を予定しています

※2 クラウドファンディングについて

- (1) 募集期間：令和7年10月29日～12月13日
- (2) 目標金額：1,000,000円
- (3) 支援総額：1,272,232円（127%達成）
- (4) 支援者数：69人

クラウドファンディングHP：<https://camp-fire.jp/projects/889478/view>



【お問い合わせ先】

北九州フィルム・コミッション事務局（都市ブランド創造局 MICE・メディア芸術課）
（課長）藤田、（係長）中村、（係長）加地 TEL：093-551-8152